

都市再生整備計画 事後評価シート
長津田駅周辺地区

平成26年3月

神奈川県横浜市

様式2-1 評価結果のまとめ

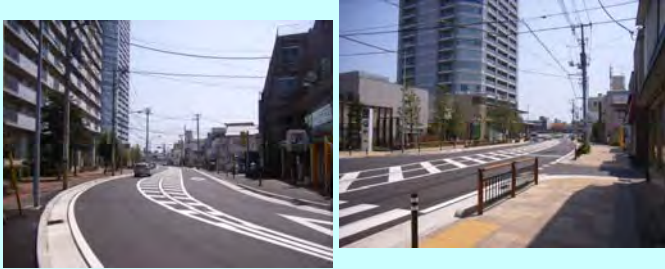
都道府県名	神奈川県		市町村名	横浜市		地区名	長津田駅周辺地区			面積	52ha		
交付期間	平成21年度～平成24年度		事後評価実施時期	平成25年度		交付対象事業費	2,205百万	国費率	0.4				
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	市道長津田129号線拡幅整備、市道長津田164号線拡幅整備、区画街路1号線拡幅整備、区画道路改修、緑区民文化センター整備									
			提案事業	満足度調査									
	当初計画から削除した事業		基幹事業	区画道路改修	市による単独事業にて実施したため。			満足度調査の指標に関連するが、事業全体を考慮した結果、指標及び数値目標は据え置くこととする。					
			提案事業	満足度調査	最終年度に残工事があるため効果把握の時期として適切でないため。			指標及び数値目標への影響なし。					
	新たに追加した事業		基幹事業	長津田駅北口歩行者専用通路	より安全で快適な歩行者ネットワークを構成するため。			満足度調査の指標に関連するが、事業全体を考慮した結果、指標及び数値目標は据え置くこととする。					
			提案事業										
交付期間の変更		当初	平成21年度～平成25年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		—							
		変更	平成21年度～平成24年度										
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	指標1	北口バス利用者数	人/日	0人	H20	7,000人	H26		測定不能	—	あり	事後評価の確定時点においてバス運行が実施されない見込みのため測定不能であるが、バス運行が可能な都市基盤や区民文化センターの整備に伴うバス利用者数の増加は見込まれる。ただし、運行予定のバス事業者との調整の中で運行本数が想定未満のものとなり目標が達成できない見込みとなった。	平成27年3月
	指標2	区民文化センターの利用者数	人/年	0人	H20	75,000人	H26		75,027人	○	あり	当初計画どおりの区民文化センターが整備されたことによる。平成25年10月5日より開業しており、地域の文化活動機会の増加が見込まれる。	平成27年6月
指標3	満足度調査	—	1	H20	1.2	H26		1.2046	○	あり	歩道の設置されたゆとりある道路環境が生まれたことで満足度が向上した。区民文化センターの開業、歩行者専用通路の完成に伴い、満足度のさらなる向上が見込まれる。	平成27年3月	
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
	その他の数値指標1	北口バス運行に伴う満足度調査	—	0	H20			+0.3166			これまでバス運行のなかった地区であったことから、地区近隣の徒歩圏内の住民への調査においてもプラスの評価数値がでており、一定程度の満足度が得られている。遠方のバス利用がより多く想定される方々にはさらに高い満足度が見込まれる。	平成27年3月	
4) 定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・街が新しく生まれ変わることへの期待感が地域にもたらされ、事業は街の活性化の一躍を担った。 ・道路整備により歩道が広くなり安全で安心できる歩行環境の実感が地域にもたらされている。 												
5) 実施過程の評価	実施内容				実施状況				今後の対応方針等				
	モニタリング				都市再生整備計画に記載し、実施できた								
					都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した								
					都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								
住民参加プロセス		<ul style="list-style-type: none"> ①住民参加によるアート作品の設置 ②現場見学会 ③事業区域開放による地元商店街活動支援 ④地元自治会への事業進捗報告 		都市再生整備計画に記載し、実施できた				○		市民主体のまちづくり活動への支援			
持続的なまちづくり体制の構築				都市再生整備計画に記載し、実施できた									
				都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した									
				都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									

様式2-2 地区の概要

長津田駅周辺地区(神奈川県横浜市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
駅北口再開発や駅前広場整備にあわせ、駅周辺の都市基盤の整備や文化施設の整備を行い、安全で快適な歩行者ネットワークの形成や新たな地域の文化活動の活性化を図る。	北口バス利用者数	単位：人/日	0	H20	7,000	H26	測定不能	—
	区民文化センターの利用者数	単位：人/日	0	H20	75,000	H26	75,027	H25
	満足度調査	単位：—	1	H20	1.2	H26	1.2046	H25
	北口バス運行に伴う満足度調査	単位：—	0	H20			+0.3166	H25

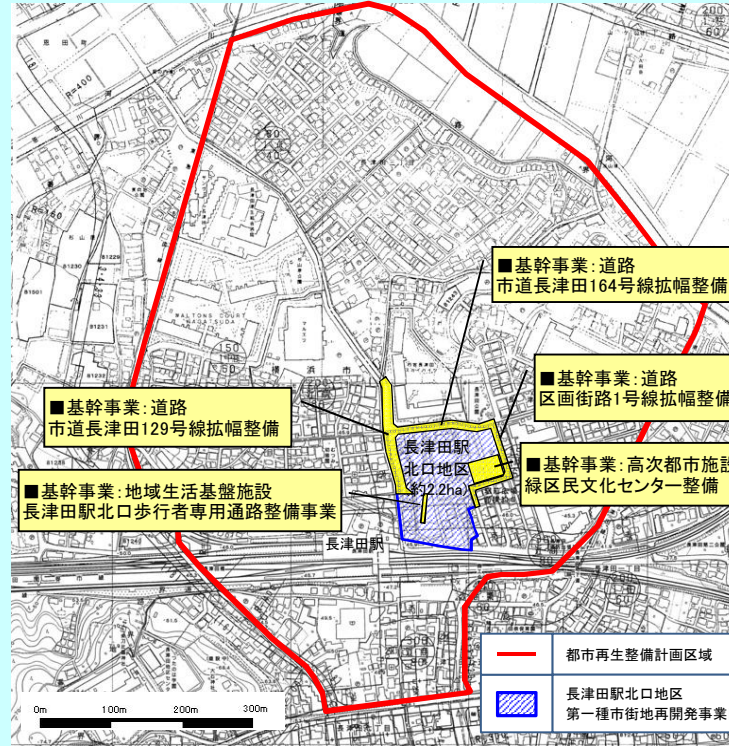
■市道長津田129号線拡幅整備



■長津田駅北口歩行者専用通路整備事業



整備中(イメージパース)



■市道長津田164号線拡幅整備



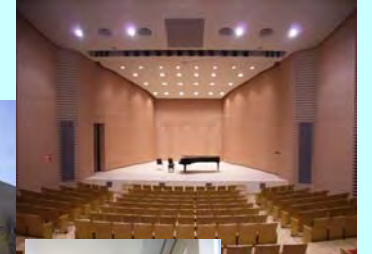
■区画街路1号線拡幅整備



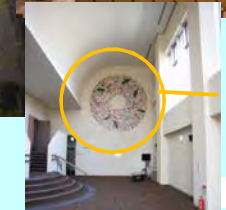
■緑区民文化センター整備



外観



ホール



住民参加によるアート作品

ホワイエ

まちの課題の変化

- ・駅周辺の道路網が整備され、朝夕の交通混雑等が改善し歩車ともに通行の安全性が向上した。
- ・これまでの駅前が低、未利用だった状況が改善し、都市型住宅による約200世帯の集積された。また商業施設や区民文化センターができることで駅前の賑わいや文化的機能が創出された。
- ・地域の文化活動の拠点となる区民文化センターが整備され、特色のあるまちづくりにも繋がる文化芸術活動が始まっている。

今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

- ・「市道長津田34号、129号拡幅整備事業」や「長津田駅北口線」整備など、周辺道路について必要に応じて整備可能な場所を着実に整備していく。
- ・区民文化センターを地域文化の振興を図る拠点として地域社会全体にアートをもって貢献できるよう活用していく。